

# アート・プログラム 2018

一般公開・参加無料

会場：札幌大谷大学大谷記念ホール

## 第1回

9月18日(火)19:00~20:30

「オペラの魅力を語る  
-『アイダ』の見どころ・聴きどころ-

### 講師



千葉 潤  
本学芸術学部教授

### ■ ゲスト ■



『アイダ』巫女役で出演 針生 美智子  
本学芸術学部准教授

## 第2回

11月15日(木)19:00~20:30

「チャイコフスキーのバレエ音楽」

### 講師

【千葉 潤 / 本学芸術学部教授】

札幌大谷大学芸術学部音楽学科教授。

東京芸術大学音楽学部楽理科で音楽学を専攻。

1998年から2002年までロシア国立モスクワ音楽院に留学し、2003年に芸術学カンディダート（欧米のPh.Dに相当）を取得。2006年から札幌大谷大学音楽学部（現芸術学部）音楽学科で、「音楽史」「鍵盤音楽史」「オペラ史」「管弦楽史」「美学B」等の講義を担当。著書に『作曲家人と作品 ショスタコーヴィチ』（音楽之友社）、『アリフレド・シュニツケの交響的創作』（ロシア語）等。専門は音楽学、ロシア音楽研究。

## ■ ご挨拶 ■

札幌文化芸術劇場 hitaru のこけら落としがいよいよ近づいてまいりました。

文化芸術創造都市としての新たなステージが切り拓かれるものと心より期待しております。

札幌大谷大学図書館は、芸術学部のある大学として音楽および美術の分野で独自の知的資源を蓄積してまいりました。地域のために、北海道の文化芸術の発展のために、今後ますますの貢献をしていきたいと考えております。

このたびは、札幌文化芸術劇場 hitaru の10月公演「アイダ」と11月公演「白鳥の湖」に合わせて、本学図書館による「アート・プログラム2018」を皆様にご提供する運びとなりました。

限られた時間ではありますが、充実したひとときをお楽しみ頂ければ幸いです。

学長 高橋 肇



## 第1回 9月18日(火)

### ヴェルディのオペラ《アイーダ》の見どころ・聴きどころ

著名な文学作品を題材に、劇的な場面構成と彫の深い人間像を打ち立て、19世紀のイタリア・オペラを芸術に高めたジュゼッペ・ヴェルディ。なかでも、古代エジプトを舞台に、戦争によって引き裂かれる愛の姿を描く《アイーダ》は、流麗なアリアと力強い合唱、「凱旋行進曲」に代表される豪華なオーケストラナンバー、ファラオの神殿を象った壮大な舞台美術とがあいまって、オペラの醍醐味を満載した傑作です。

この講座では、今回の舞台に出演される針生美智子さんに、オペラ制作の舞台裏や歌手という職業の面白さ・難しさを伺いながら、《アイーダ》の見どころ、聴きどころを、分かり易く解説していきます。



## 第2回 11月15日(木)

### チャイコフスキーのバレエ《白鳥の湖》の見どころ・聴きどころ

音楽と舞踊、そして美術が一体化した総合芸術としてのバレエは、まさに19世紀ロシアの作曲家チャイコフスキーの音楽と、同時代のマリインスキー劇場で活躍したバレエ・マスター、マリウス・プティパの振付によって、“古典的な規範をもつバレエ”、つまり「クラシック・バレエ」として確立されました。若きチャイコフスキーの傑作《白鳥の湖》は、バレリーナの舞踊だけが注目されていたバレエを、音楽と舞踊とが連動しながら展開する一篇の物語劇に変えました。

この講座では、ロシア・バレエの歴史やチャイコフスキーの生涯にも触れながら、バレエ《白鳥の湖》の魅力を、音楽と舞台との両面から解説していきます。



## 札幌大谷大学記念ホールへのアクセス



札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部 大谷記念ホール  
〒065-8567  
札幌市東区北16条東9丁目1番1号

\* 地下鉄東豊線、東区役所駅2番出口から徒歩10分。

\* 駐車場のスペースがございませんので、本学にお越しの際は公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先  
札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部 図書館  
TEL: 011-741-3681